

グローバル（クロスボーダー）でのデジタル・ITプロジェクトの構想・計画・実行推進支援

グローバルでのデジタル・ITプロジェクトの推進において散見される課題

昨今多くの企業において、国内需要の頭打ちによる海外事業の強化などに伴い、サプライチェーンの可視化・統合化や、グローバル共通システム・体制の整備による業務の連携とシナジー創出、セキュリティ強化やデータ管理に向けたグローバルでのITガバナンス強化などが急務となっています。それに向け、これまで**現地法人任せとなっていた各国のITのグローバル共通化の必要性**が増していますが、実際には**各国を巻き込みながらのグローバルでのIT環境・規則などの整備は困難が多く、計画通りに進まない状況**が散見されます。

散見される課題状況	課題状況に陥っている詳細と原因
グローバル対応人材（英語人材）の不足により、そもそも着手ができない 	日本国内の業務を中心に行ってきたメンバーでは、現環境には詳しいものの、 英語などグローバルPJに関連するスキル・経験不足の問題 から、どう進めればよいかわからない、各国とのコミュニケーションなどがままならないなど着手が出来ない状況
各国独自の現状運用や文化、価値観や、ローカルルールなどによる共通化の障壁 	いざグローバルでのIT環境やシステム、IT規定などの整備に着手した際に、これまで 独自に管理・運用されてきた各国のITの状況、業務ルール、文化、法規制などが障壁 となり、導入の妨げや、また導入後のIT活用の不十分等に帰着しうる
海外展開時の課題解決や海外メンバーとの合意形成の困難 	海外への新規ITシステムやITサービスの展開に向けた、そのプロジェクト内容や従来からの変更などの説明に対して、 多様な背景・価値観をもつ海外ITメンバーから「わかりにくい」「なぜそうなのか？」などの意見 が生じ合意形成が滞る

目指す姿の検討と導出に躓く

海外拠点からの抵抗 どのように進めればいいのか？

グローバルでのIT共通化の必要性

グローバルでのデータ管理・活用の課題



IT・デジタル部門のグローバルプロジェクト担当者

グローバルのデジタル・ITプロジェクトの豊富な経験と知見を活かし円滑なデリバリーをリード

グローバルのデジタル・ITプロジェクトにおいては、**グローバル・プロジェクト特有の要素をおさえつつ、適切な関係者を効果的に巻き込み推進**することで、結果としてグローバルで本来の目的通り各国に共通的なITシステムを導入し、ビジネス価値の創出につなげていくことができます。**QUNIEでは、豊富な知見と経験に基づくバイリンガル・コンサルタントにより、クライアント側PMOの立場としてその推進をリード**していきます。

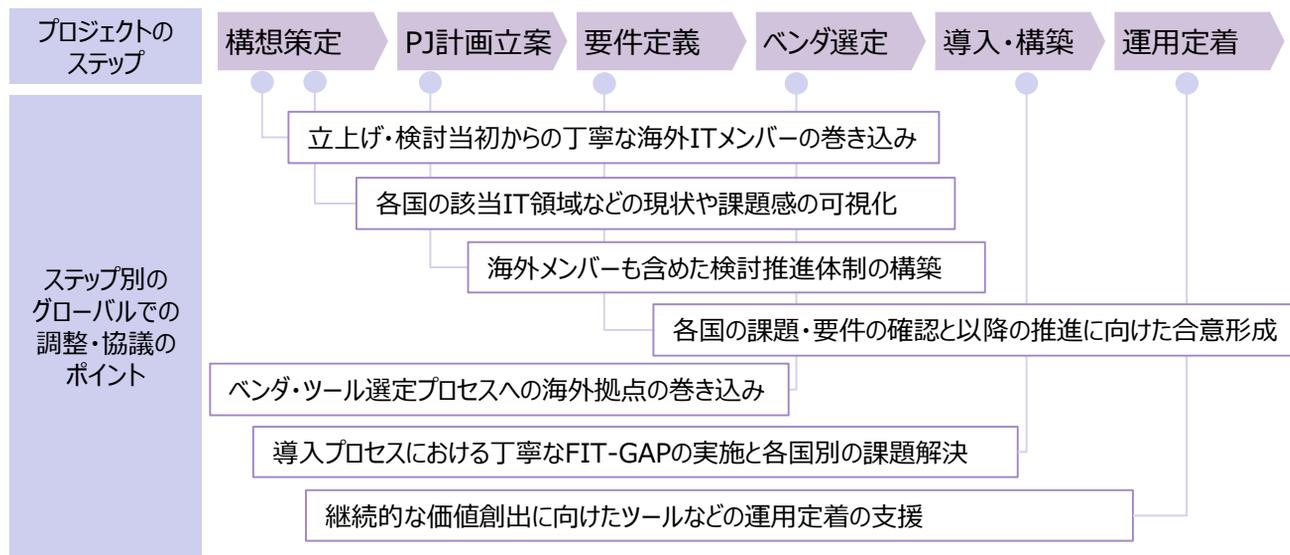
構想策定の要素	陥りがちな課題状況	QUNIEのコンサルティングの価値
グローバル対応力 	英語力も幅があり、喋れると言ってもなまりが聞き取れないなどデリバリーが機能しないことも	言語のみならず、グローバルでの総合的な対応力を有するコンサルタントがプロジェクトの推進をリード
IT・デジタルの広範な理解 	英語人材を登用したものの、関連するIT・デジタル知見の少なさにより推進がうまくいかない	インフラからアプリまでIT・デジタル領域の技術領域の知見や実務経験をカバーし、案件に応じたアサイン
各国の法規制の理解 	国内規制（安全保障など）や海外のデータ規制（GDPRやDPIAなど）に関する理解不足	豊富なグローバルIT・デジタルプロジェクトの知見にもとづく各リージョンにおける法規制的制約を抑えた組立とリード
地域別の文化的差異の理解 	地域別の文化的な違いに起因するシステム仕様・ITサービス要件の差異とそれによるつまずき	後に手戻りとならないように、各国の文化面に配慮するかたちでの丁寧な合意形成、巻き込みと課題解決の対応
ファシリテーション力 	グローバル会議のファシリテーション力不足によるグローバルの一体感や海外メンバーの協力の不足	各国を巻き込んだグローバル横断会議でのファシリテーションを通じたグローバルメンバーの一体感と協力体制の醸成
論理的で視覚的なわかりやすい資料 	多様なグローバルメンバー間では言葉の説明だけではニュアンスやイメージが共有しにくい	言語のニュアンスや理解度の相違を踏まえグローバル共通言語である論理・視覚的表現をもって円滑な合意形成をリード



QUNIEのグローバルIT・デジタルプロジェクトの豊富な実績・知見にもとづき、構想から実装まで一気通貫で円滑なプロジェクト推進を支援します

グローバルデジタル・ITプロジェクトの一般的なステップにおけるグローバルの調整ポイント

グローバルでのデジタル・ITツールやサービスなどの展開に向けたプロジェクトの各ステップにおいて、**丁寧な海外拠点のメンバーの巻き込みを通じた各国の現状可視化と合意形成**を適宜適切に行うことで、円滑でスケジュール通りの推進を実現できます。その結果として**海外メンバーが納得し最適な形で利活用や運用の実現**につながり、各グローバルプロジェクトを通じた業務価値の創出をにつなげていくことが可能となります。



Why QUNIE ?

QUNIEのコンサルタントは、他社には無い下記のような強みを持って、グローバルのIT・デジタルプロジェクトの推進支援において強いバリューを発揮します。

クライアント側PMOとしての、グローバルデジタル・ITプロジェクトの構想から実行までの豊富な実績と知見	ベンダー側ではなく、クライアント側としてのグローバルIT・デジタルプロジェクトの企画、構想、計画、推進に至るまでの一気通貫の推進の実績（デジタルコミュニケーション基盤整備、ITSM整備、GSD整備、インフラ整備など）に加え、そのプロジェクト管理に関する豊富なアプローチやフォーマットなどのノウハウの保有
グローバルプロジェクト特有の要諦（規制や文化的な理解）を押さえた事前の課題回避と的確な課題解消	グローバルプロジェクト特有の、各国・地域の法規制（GDPR/DPIAなど）や、各リージョン・国ごとの文化的な差異などの理解にもとづく、事前のプロジェクト推進に向けた障害の理解・回避と、適宜の課題の解消による着実なグローバルプロジェクトの推進の実現
グローバルのメンバー・マネジメント層を含めた、プロジェクト推進に関わる合意形成を実現する能力	外資系企業も含む、豊富なグローバルのマネジメント層との合意形成・レポート・協働の経験にもとづく、文化・言語的な差異がある関係者の中において、複雑な内容を視覚的、論理的にわかりやすく伝える各種表現力と論理的なストーリーの構成力による、円滑な合意形成を実現



〒100-8101 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー11F
 TEL: 03(3517)2292 FAX: 03(3517)2293
 URL: <https://www.qunie.com> E-MAIL: info@qunie.com

NTT Data Trusted Global Innovator
 NTT DATA Group